

#### (4) 評価基準・配点

##### 1) 評価基準

###### 【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力，科学的・知的探究心，医学に対する熱意と適性，柔軟な思考力，高等学校における活動状況を参考とします。

調査書，推薦書及び志望理由書を参考にしながら，複数の面接官による個人面接を実施します。

##### 2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト					個別学力検査等		合計	
	教科・科目等					計	面接		計
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
医学科	200	100	200	200	200	100	15	15	115
合計点を100点に換算する									

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

また，大学入学共通テスト（特例追試験）の受験者については，「外国語『英語』」の筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，学科における配点のとおり換算します。

#### (5) 合否判定基準

- 1) 令和3年度大学入学共通テストの 5教科7科目以上を受験し，かつ，7科目合計点の80%以上を得た者を対象に，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接について，複数の面接官が最低の評価点を与えた場合，合格としません。

#### (6) 試験日時等

- 1) 日時 令和3年2月6日(土) 集合時間 12時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部医学科 熊本市中央区本荘1丁目1番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当 電話：096-373-5027

### 3. 医学部 医学科 (地域枠)

#### (1) 募集人員

医学科 5人

#### (2) 推薦の要件

熊本県内の高等学校から募集し、推薦できるのは一つの学校から2人以内とします。

なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）との併願はできません。

推薦要件は、志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の

1)～4)までの全ての要件を満たすもの

- 1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における学習成績の状況が4.0以上であって、将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和3年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3)選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け入学し、在学中は継続して貸与を受けることを確約できる者（注）

（注）卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。

#### (3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（地域医療に対する抱負や意見について800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目	
医 学 科	国 : 国語……1	
	地歴 : 世B, 日B, 地理B	
	公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経	} から 1
	数 : 数Ⅰ・数A……1	
	数Ⅱ・数B, ※簿, ※情報から 1	} 2
	理 : 物理, 化学, 生物から 2	
外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から 1		
	[5教科7科目]	

(注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2科目を受験している者の成績は、第1解答科目の成績を採用します。

2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第1解答科目が医学科の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が医学科の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。

3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

#### (4) 評価基準・配点

##### 1) 評価基準

###### 【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力，科学的・知的探究心，医学（地域医療を含む）に対する熱意と適性，柔軟な思考力，高等学校における活動状況を参考とします。

調査書，推薦書及び志望理由書を参考にしながら，複数の面接官による個人面接を実施します。

##### 2) 配点

学科	大学入学共通テスト					計	個別学力検査等		合計
	教科・科目等						面接	計	
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
医学科	200	100	200	200	200	100	30	30	130
合計点を100点に換算する									

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

また，大学入学共通テスト（特例追試験）の受験者については，「外国語『英語』」の筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，学科における配点のとおり換算します。

#### (5) 合否判定基準

- 1) 令和3年度大学入学共通テストの **5教科7科目以上を受験し，かつ，7科目合計点の78%以上を得た者を対象に**，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接について，複数の面接官が最低の評価点を与えた場合，合格としません。

#### (6) 試験日時等

- 1) 日時 令和3年2月6日(土) 集合時間 12時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部医学科 熊本市中央区本荘1丁目1番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

〔本件に関する問合せ先〕

熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当 電話：096-373-5027

#### 「熊本県医師修学資金」について

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）による合格者は，熊本県医師修学資金の貸与を受けていただきます。この修学資金は，医師が不足している地域の医師確保を目的としたものです。貸与を受けた方は，熊本県医師修学資金貸与医師キャリア形成プログラム（熊本県医師修学資金貸与条例，熊本県医師修学資金貸与医師の勤務等に関する要綱で規定）の対象となり，大学卒業後には貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間（6年間貸与を受けた場合は9年間），熊本県知事が指定する医師不足地域の病院等で勤務していただきます。（この期間には，熊本県内の医療機関で行う2年間の初期臨床研修，1年間の後期研修の期間を含みます。）必要な勤務期間を満了すると，貸与を受けた修学資金の返還が免除されます。なお，当該指定病院等で医師業務に従事しなかった場合等，被貸与者となった後，熊本県医師修学資金貸与条例第8条に規定する事項に該当した場合，貸与を受けた修学資金の額に利息を加えた額を一定期間内に一括して返還する必要がありますのでご注意ください。

- ・貸与内訳：入学料相当額（1年生のみ），授業料相当額，生活費相当額（月額75,000円）  
（6年間で約900万円程度の貸与となります。）

熊本県医師修学資金の詳しい内容については，以下の問合せ先へお尋ねください。

〔問合せ先〕熊本県医療政策課（電話）096-333-2204

# 令和4年度（2022年度） 入学者選抜要項

目	次
教育学部の改組計画について	1
1. 令和4年度入学者選抜の主な変更点	5
2. インターネット出願	7
3. アドミッション・ポリシー	
(1) 各学部学科・課程のアドミッション・ポリシー	8
(2) グローバルリーダーコース（文学部，法学部，理学部，工学部）の アドミッション・ポリシー	26
4. 入学者選抜概要	
(1) 募集人員	29
(2) 出願資格	30
(3) 志望方法	31
(4) 推薦方法	32
5. 入学者選抜実施日程	33
6. 入学者選抜方法等	34
7. 一般選抜	
入学者選抜の実施教科・科目等	38
8. 特別選抜	
(1) 総合型選抜【グローバルリーダーコース】	52
(2) 学校推薦型選抜	56
(3) 帰国生徒選抜	75
(4) 社会人選抜	78
(5) 私費外国人留学生選抜	79
9. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	83
10. 入学志願者の入学検定料の免除	84
11. 学生募集要項等の公表時期及び入手方法	85
(参考資料)	
• 令和3年度入学試験実施状況表	86
• 熊本大学位置図	92

〔令和3年6月〕



IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)			
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	論理的 思考力	科学的 探求心	応用力, 実践力	国際的情報収 集発信能力, 外国語能力
前期日程	◎	◎		◎		○	○
後期日程	◎	◎		◎		○	○
総合型選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※ 評価の観点の「求める人材像」の用語は、「I 求める学生像」の理学部が求める学生像を抽象化したものです。

## 医学部

熊本大学医学部では、医学・保健学（看護学・放射線技術科学・検査技術科学）の発展に寄与し、広く社会に貢献できる医療者・研究者・教育者を育成するために、豊かな人間性、優れた協調性、高い倫理観、十分な基礎学力、科学的探究心、国際的視野を持つ人を求めています。

### <医学科>

#### I 求める学生像

##### 熊本大学医学部医学科の使命

豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を追求、達成しうる医師・医学者を育てる。

##### アドミッション・ポリシー

熊本大学医学部医学科の使命を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

1. 病める人たちやその家族の気持ちを理解できる人
2. チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性を持つ人
3. 地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
4. 科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
5. 社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
6. 日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学習を継続できる人

#### II 入学者選抜の基本方針

医学部医学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）、論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。

(医学科への入学までに身につけてほしいこと)

受験生の多様性に合わせて、大学入学共通テスト及び個別学力検査では物理・化学・生物から2科目選択となっていますが、入学後、医学科の様々な専門科目の基礎として、高等学校で学ぶ「生物・生物基礎」は重要な科目です。生物学の教科書はバランス良く構成されており、最新の生命現象についても平易に解説されていますので、幅広く学んでおくことが必要です。

また、教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くための国語力、グローバルでグローバルな医療の世界での共有言語である英語の素養を十分に身につけ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えていることも重要です。

### Ⅲ 選抜方法

#### 【一般選抜】

##### 1. 前期日程

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

#### 【特別選抜】

##### 2. 学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、推薦書、調査書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

##### 3. 私費外国人留学生選抜

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	チーム医療に 必要とされる コミュニケーション能力・ 協調性	地域医療 への関心 ・貢献	医科学研究への関 心・持続 的な学習 意欲
前期日程	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（一般枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（熊本み らい医療枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（地域枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	○	○	○

<保健学科>

I 求める学生像

保健学（看護学，放射線技術科学，検査技術科学）の発展を担い，広く社会に貢献できる資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために，保健学科では次のような人を求めています。

1. 看護職（看護師，保健師，助産師）並びに診療放射線技師，臨床検査技師という職業に魅力を感じ，専門分野において地域貢献するとともに，国際的な広い視野で物事を考え，活躍する意欲と熱意のある人
2. 人間に対する尊厳の念を持ち，多様な価値観を受け入れる寛容さと優れた協調性を備えた人間性豊かな人で，医療における高い倫理観とマナーを育ていける資質を持った人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で，国語，外国語とともに2科目以上の理科（生物，化学，物理）において優れた学力を有する人
4. 高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会活動，ボランティア活動等の経験を有し，様々な社会環境を受け入れることができる豊かな人間性を持った人
5. 専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び，実験や臨地実習においても真摯な態度で自らの課題を設定して問題解決し，新しい分野にも積極的に取り組んでいくフロンティア精神を持った人
6. 協調性に富み，チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き，専門分野における役割・機能の責務を果たし，指導的役割を担える資質を有する人
7. 科学的探求心と積極的学習意欲を備え，学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者としての能力を高め，指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人

II 入学者選抜の基本方針

医学部保健学科の入学試験では，高等学校までの教育課程を踏まえ，知識・技能（基礎学力）・思考力・判断力・表現力等を評価します。また，入学後のカリキュラムを考慮して，選抜にあたっては数学・理科科目を主とした論理的思考力や科学的探究心，英語科目による読解・表現のための外国語能力，国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力，医療従事者に必要な倫理観や協調性，社会貢献等への関心やその他学習意欲等を重視します。